

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2024年10月22日

事業者情報					
事業者名		公益財団法人 大田区スポーツ協会			
代表者 職・氏名	職名	理事長			
	氏名	上代 圭子			
ホームページ URL (任意)		<a href="https://www.sportsota.or.jp/">https://www.sportsota.or.jp/</a>			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
2030年には持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向け下記に掲げた、既に取り組んでいる目標、今後取り組む目標を達成できている事業者とされることを目指す。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
		○●	○●	○●	
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
○●	○●				○●
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○●					

目標の達成に向けた取組内容等

関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
3	年1回健康診断を行い受診率100%にしている。また職員面談を年2回程度実施し、ストレス状況や健康状態、勤務状況を確認している。	継続して取り組み、職員の勤務状況を把握し、超過勤務の削減や休暇取得を促す環境づくりを目指していく。
4	小学生から高齢者、健常者、障がい者を問わず、誰もがスポーツに親しみ、取り組めるよう様々な事業やイベントを開催している。	誰もがスポーツに親しみを持ち、継続的に取り組めるような事業やイベントを今後も実施していく。
5	育児休暇や介護休暇について規則で定めるとともに、取得を積極的に推進している。	引き続き休暇取得をしやすい環境づくりを目指していく。
8	DX研修や会計セミナーなどの受講を促進し、職員1人ひとりの知識・能力・技術を高めている。	職員に対しキャリア形成を支援する研修の受講をより積極的にサポートし、労働意欲の維持・拡大に取り組んでいく。
3、7、13	エレベーター出入口付近に階段利用促進ポスターを掲示し、節電とともに職員の健康増進を図っている。	引き続き階段利用を促進し、節電に努めていく。また、徒歩や自転車で行ける場所は車を使用しないなど職員の健康推進を図りながら、CO <sub>2</sub> 削減にも寄与していく。
12	ごみ箱付近には分類表を掲示し、職員が分別の確認ができるようにしている。 紙の使用を減らすため、会議資料の印刷を控え、パソコンを利用した打合せや、紙の裏面活用を推進している。	引き続き実施し、産業廃棄物の削減と資源の再利用を促進する。